

アバスチン + FOLFIRI療法

FN 低:催吐性 中
診断名:再発大腸癌

○投与スケジュール (1コース 28日)

Day1、15(点滴):アバスチン 5mg/kg

Day1、15(点滴):イリノテカン(CPT-11) div 150 mg/m²

Day1、15(点滴):レボホリナート(I-LV) div 200 mg/m²

Day1、15(点滴):フルオロウラシル div 400 mg/m²

Day1~2、15~16...フルオロウラシル continuous civ 2400 mg/m²(全体量)

Day2~Day3、Day16~Day17(内服):デカドロン8mg 分2朝・昼の内服

○注意事項

・アバスチン特有の有害事象

高頻度:高血圧、蛋白尿、粘膜出血(鼻、歯肉、膣)

頻度が少ないが重篤なもの:

消化管穿孔、創傷治癒遅延、がんからの出血、

血栓症(心筋梗塞、脳梗塞、深部静脈血栓症)

可逆性後白質脳症症候群

・ブドウ糖液の混合でアバスチンの効果減弱が生じるおそれがある。

アバスチン投与後もインフュージョンリアクションに注意し観察すること。

・アナフィラキシー注意。